



県庁から車で15分。松江市の近郊古志町にコブハクチョウの餌場があります。
毎年11月初めから、2月下旬までの期間、50羽ほどの白鳥が、餌をついばみ、羽根を休めているのを見ることができます。
農家の人たちは、この期間田に水を張り、白鳥との共存に努力しています。

__C__O__N__T__E__N__T__S__

2	会長就任のご挨拶
3~4	令和3年度 通常総会及び臨時理事会開催
5	令和3年 ソフト系IT企業実態調査結果速報
6	令和3年度 人材研修計画
7	会員名簿
8	事務局から

会長就任のご挨拶

(一社) 島根県情報産業協会

代表理事会長 井上 浩



2021年6月に会長に就任しました井上です。これまで吉岡前会長の元、副会長を拝命してまいりましたが、皆様の推薦も頂き会長に就任することとなりました。この重責を全う出来るよう皆様のアドバイスとご協力を頂ければと存じますので何卒よろしくお願い致します。

コロナ禍も1年半が過ぎようとしています。ワクチン接種が進む中ウイルスの勢いが残念ながら衰える様相が見られません。我々の生活様式もこの1年半で大きく変様を遂げました。あらゆる産業でテレワークが推奨され国内の移動も制限されるようになりました。このような状況がいつまで続くかは予測も出来ませんが、一般的にはコロナ禍が過ぎ去っても以前の社会形態には戻らず、新たなアフターコロナの時代が訪れるのではないかとされています。ITに関しても今後AI・5G・IoTの普及発展により、誰も想像出来ないような未来が訪れるのではないかと期待と不安を感じております。

振り返って我々情報産業においては比較的テレワークに適した業種であり、島根県の情報産業においても毎年行っています業況調査を見ても全体に業績が伸びている結果が見て取れます。社会の旺盛なIT投資を受けての成果です。そして昨今デジタルトランスフォーメーション（DX）が注目を集めている点においてもIT投資には追い風となっています。

しかしながらこの先に向けてはIT投資もより新しい技術を取り入れた手法に変わって行くと言われています。具体的にはこれまでの大型コンピュータやサーバーをベースに利用していたシステムがクラウドの利用に移行したり、長く変わらない仕様を前提に大規模開発プロジェクトにて進めていた開発手法が、目まぐるしく変わる社会のニーズと自社のビジネスに即応する短期間での開発を繰り返すアジャイル開発へとシフトしていくと思われ、島根県の情報産業においても、そのような変化に対応すべく今後も継続的に人材育成や情報提供を行ってまいりたいと思います。

そのためにも産学官の垣根を超えたチームワークを円滑に進めることや、外部からの情報をより早く正確にキャッチアップすることが重要になってきます。島根県の情報産業が島根県の未来を担う重要な産業になり、ひいては島根県の産業の発展に寄与すべく活動を継続してまいりますので、引き続きご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

令和3年度 通常総会及び臨時理事会開催

協会活動
新体制決まる



令和3年6月16日松江市北陵町「テクノアークしまね」で11時から令和3年度通常総会を開催しました。

今回の総会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、昨年度に引き続き、予め議決権を有する全会員に書面で議案の賛否を問う一方、新旧役員（予定）者に参加いただく方式で開催しました。会場に直接参加した者は15名、定款第20条第2項の規定により出席とみなされる書面での意思表示者36名、計51名（議決権者数64名）となりました。出席者のうち2名は、オンラインによる東京からのリモート参加です。

総会の議事は、6月3日開催された理事会で総会提案と決議又は申し合わせた議長及び議事録署名人の選任案並びに令和2年度に係る事業報告・決算報告と監査報告案の承認並びに役員選任案について順次審議しました。

令和3年度通常総会議長には、吉岡宏代表理事会長、議事録署名人には北村功代表理事副会長及び高尾忍理事を選任することについて出席15名全員と、書面で意思表示をしたもの36名全員の賛成で選任されました。



令和2年度決算に関する議案審議については、事務局からの概要説明の後審議になりましたが、特段の意見がなかったため、採決となり、出席者全員と書面での意思表示者全員の賛成で承認されました。役員選任については、6月理事会で選任案として決議した、新任理事5名、新任監事1名のほか、重任とする理事9名、重任とする監事1名計16名の選任案について、特段の意見なく、出席者全員と書類で意思表示した36名全員の賛成で新役員が決まりました。

他に審議すべき提案がなかったため、11時30分総会は終了しました。

総会終了後、直ちに代表理事、業務執行理事を決定する臨時理事会が開催されました。代表理事会長名で役員に通知していた代表理事会長候補を決めるプロセスについて、立候補者が井上浩理事しかなかったことが事務局から説明され、代表理事会長には井上浩理事



が選任されました。続いて、井上浩代表理事会長から、代表理事副会長には、北村功理事の重任と新たに福光靖理事の就任、及び業務執行理事には引き続き宮本一成理事をお願いしたいとの提起がさ

れ、異論なく出席者の全員の賛成で、北村功及び福光靖両氏が代表理事副会長に、宮本一成理事が業務執行理事に選任されました。

次に、宮本一成業務執行理事から提案された立地企業委員会の令和3年度「IT立地企業交流会」について、ポストコロナの働き方について議論する場としたいとの説明がありました。この点について、立地企業だけの問題ではないところから、広く会員に周知することになりました。



また、席上、井上浩代表理事会長から、今次総会後退任となった吉岡宏前代表理事会長に関し、長年にわたる協会活動への貢献に報いつつ、今後の協会活動へのアドバイスをもらいたいことから、定款に基づく名誉会長就任を要請したいとの提案がありました。名誉会長職は、会長の委嘱によるいわば相談相手であり役員職務では決してないとの前提を確認のうえ、賛成多数で決定されました。

以上で臨時理事会が終了し、すべての日程が終了しました。

理事会終了後、出席者全員参加で昼食会を行いました。昼食をとりながら、新たに理事となった5名の新任理



事から、抱負の披歴があり、また井上代表理事会長から、退任した吉岡宏前代表理事会長へ、感謝状と謝金を手渡されました。

総会及び理事会で選任された新しい役員は次のとおりです。

役 職	氏 名	所 属
代表理事会長	井上 浩	(株)ネットワーク応用通信研究所
代表理事副会長	北村 功	(株)島根情報処理センター
代表理事副会長	福光 靖	(株)ベントスネット
業務執行理事	宮本 一成	テラテクノロジー(株)
理 事	石碕 修二	(株)オネスト
理 事	伊藤 恵美	(株)ヒューマンシステム
理 事	佐々木大輔	(株)e-Front島根支社
理 事	高尾 忍	山陰中央テレビジョン放送(株)
理 事	名原 厚	(株)マツケイ
理 事	舟木 透	ティーエスケイ情報システム(株)
理 事	宮脇 和秀	(株)ミック
理 事	女鹿田晃和	(株)プロビズモ
理 事	山中 茂	(株)テクノプロジェクト
理 事	和田 正志	(株)シーエスエー
監 事	杉原 悟	(株)日本ハイソフト
監 事	中島 一衛	(株)松江情報センター



総会で承認された事業報告及び決算の概要は次のとおりです。

(事業報告)

中国を起源とする新型コロナウイルスCOVID-19が瞬間に全世界に蔓延し、我が国をはじめ各国で、人為的に人流の抑制や経済活動の休止措置がとられた。このため対人経済活動を主とする分野においては、深刻な危機を迎えることになった。

一方、本県IT業界においては、製造業やサービス業に関連する業態において、業況悪化が懸念されたものの、システム維持需要や、対人非接触型業態転換需要を背景に、堅調を維持した。根強いIT需要を背景に、固有の技術力向上による企業競争力の一層の強化が求められ、市場優位性を確保することがますます重要となっている。このための有能な技術者確保が引き続き課題となっている。

こうしたなか、一般社団法人島根県情報産業協会では、「情報関連技術の開発及び利用の促進、情報化の基盤整備等を通じて情報産業の振興を図り、もって本県経済、社会の発展に寄与する」という協会の目的に即し、会員相互の親睦交流と情報の交換、会員社の技術力向上のための人材育成研修を活動の柱として取り組んだ。

また、国・島根県・松江市等の行政機関との連携はもとより、島根大学・松江高専をはじめとする関係教育機関との連携のもとに、将来のIT業界を支える技術者育成に取り組んだ。産業高校における会員社所属の技術者を講師とする実践的なIT教育を引き続き行った。

小学校におけるプログラミング教育開始という時期にあたり、県教育委員会の要請に応え、2名の技術者派遣に関する支援を協会で行い、雲南市内2校で教育活動支援を行った。

松江高専生に対する本県IT企業ガイダンスを協会主催・県共催の形で引き続き取り組んだ。

高校生に対するIT業界のプレゼンスを高め、将来の本県IT産業人材の養成に資する目的で創設した高校生のITクラブ活動に対する助成は、問い合わせは数件あったものの申請には至らず、助成したところはない。

協会が独自に行っているソフト系IT企業実態調査については、会員企業以外の企業の協力も得て実施した。IT従事者が5.4% (83名) 増加の1608人、売上高が16.9% (4169百万円) 増加の289億円余となり調査開始来の最高値を更新した。平成27年度から実施している技術人材不足調査については、不足数、及び不足を訴える企

業の割合が減少し、技術者不足が幾分緩和されているが、依然として調査対象の7割の会社が技術者不足としている。

順調に伸長する本県IT企業の動向を島根県知事への報告を皮切りに、県議会農水商工議員連盟をはじめ、松江・出雲・浜田・益田・江津・安来・大田の県内各市長に説明し、あわせて、IT産業振興施策の一層の充実を求める活動を行った。

1 会員の相互交流・情報交換

会員の相互交流については、コロナ禍のなかで、密となりやすい機会を可能な限り作らないという感染予防の観点から、総会に伴うもの、地方情報化月間行事に伴うもののほか新年交流会の3つの交流会開催を中止とし、会員相互交流のためのゴルフ大会実施をとりやめた。

2 人材育成研修

IT企業の技術者の技術力向上を図るため、県の助成を得て、28講座を開催し、329名の参加があった。令和2年度においては、参加者が少ないためやむをえず中止をした講座は9講座となった。令和2年度の特徴として、従来実施してきた対面研修を感染予防の観点から、一部を除きオンライン開催とした。またAWS (アマゾンウェブサービス) 社から申し出があった無料オンライン研修を急遽開催することとし、8講座274名の参加者があった。

持続可能な講座開催を可能とするため、積み立てている基金については、人材研修事業の収支不足に対応するため999千円を取り崩した。一方一般会計の余剰金130万円を積み立てた結果、令和2年度末現在で、4561千円である。

3 協会運営

令和2年度の会員数については、令和3年3月31日現在で正会員数64社、賛助会員17社であり、新規加入は正会員が3社。賛助会員が1社であった。

令和2年度においては、総会は、感染予防の観点から、書面による議案の諾否を問う手法で開催した。理事会については、行動制限地域に居住する役員はオンライン出席により5回開催した。

協会活動の状況を広く伝えるため、会報編集委員会により会報誌「しまね情産協」を2回、会員のほか、行政機関、教育機関、他県協会等に配布した。

決算諸表1 貸借対照表

単位：千円

項 目		当年度	前年度	比較
資産の部	現金預金	639	870	▲ 231
	未収金	147	0	147
	前払金	61	61	0
	流動資産小計	847	931	▲ 84
	基本財産	0	0	0
	特定資産	4,661	4,360	301
	固定資産小計	4,661	4,360	301
	資産合計	5,508	5,291	217
流動負債	未払費用	0	186	▲ 186
	預り金	15	16	▲ 1
	流動負債小計	15	202	▲ 187
	負債合計	15	202	▲ 187
一般正味財産額		5,493	5,089	404
うち特定資産充当額		4,661	4,360	301

(※) 特定資産：処分に理事会議決を要するもので、敷金及び人材育成基金積立基金をいう

決算諸表2 正味財産増減表

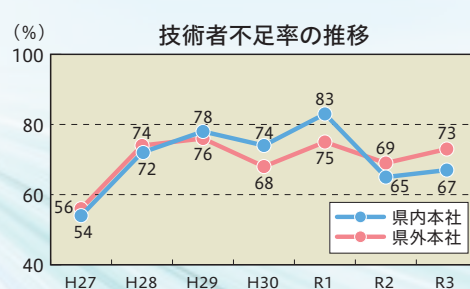
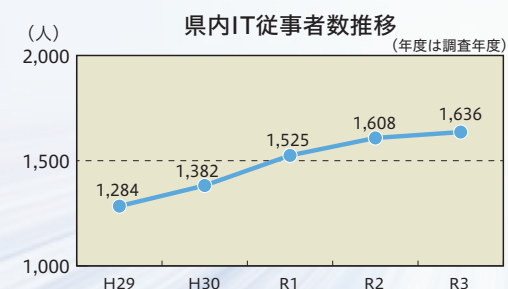
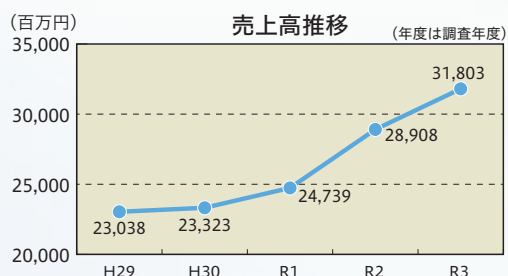
単位：千円

項 目		当年度	前年度	比較
経常収入	会費収入	5,396	5,195	201
	入会金収入	40	20	20
	特別会費	910	980	▲ 70
	受取利息	0	0	0
	雑収入	0	1,009	▲ 1,009
	補助金収入	3,647	5,614	▲ 1,967
	受講料収入	2,648	5,412	▲ 2,764
	計	12,641	18,230	▲ 5,589
経常費用	一般事業費	348	1,619	▲ 1,271
	情報交流事業費	494	992	▲ 498
	普及啓発事業費	451	404	47
	人材育成事業費	194	0	194
	地域高度化事業	0	0	0
	IT人材育成研修事業費	6,894	10,789	▲ 3,895
	小計	8,381	13,804	▲ 5,423
	事務局費	3,855	4,218	▲ 363
計		12,236	18,022	▲ 5,786
当期一般正味財産増減額		405	208	197
一般正味財産期首残高		5,089	4,881	208
一般正味財産期末残高		5,494	5,089	405

令和3年 ソフト系IT企業実態調査結果速報

当協会会員社を中心に82社の協力を得て、令和3年度のソフト系IT企業実態調査が、このほどまとまりました。昨年来のコロナウイルスによるパンデミックによる全世界的な経済の急激な縮小があり、その影響が本格化するなかで、本県IT企業に多大な影響が懸念されましたが、売上高・利益・従事者数いずれも調査開始以来の最高値を更新しています。特に売上高については、初めて300億円台となりました。この背景としては、ITを高度に活用した「DX時代」が叫ばれ、また、生産性向上のツールとしてITが考えられていることなど、ITに対する潜在需要に大きなものがあること、短期的には、初等教育におけるプログラミング教育の導入による、ネットワーク環境整備需要が旺盛であること、リモートワークが常態化するなかでIT需要が堅調にあることなどが考えられます。とはいえ、詳細をみていくと、IT業界のなかでも、業態のありようによって、コロナ禍の影響を直接に受け、減収・減益・減員の企業もあります。二極化の特徴がみてとれます。

人材不足感の状況をみると、昨年度調査と同様人材不足の緩和傾向となっていますが、なお6割を超える企業が人材不足を訴えています。また、県外本社企業における人材不足感が強まっていることが特徴です。



令和3年度 人材研修計画

令和3年度の人材研修については、コロナウイルス感染防止の観点から、オンライン研修を主たる方法として設定しました。従来の富士通ラーニングメディア（FLM）の研修のみならず、新たにクシム社eラーニングの手法も取り入れることにしました。オンライン研修については、全国で実施されている講座であるため、開催が複数回あり、受講機会が多くなり、受講者の都合に合わせやすくなりますが、一方で受講者が全国にわたるため、希望日に受講ができない場合も生じてきますので、受講希望の方はお早めに協会へお申し込みください。また、オンライン研修・eラーニング研修ともに、受講料を市中価格の6割程度に設定し、受講時の負担軽減を図ることにしています。

今年度研修計画講座は下表のとおりです。研修日程等の詳細は、協会の人材研修サイトを確認してください。

コース名	手法	コース名	手法
デザイン思考の基礎～ビジネス価値を見出すために～	OL	AIを学ぶための本格数学講座(高校数学基礎編)	EL
プログラム開発におけるレビュー・テスト技術の基礎	OL	AIを学ぶための本格Python講座	EL
データベース基礎	OL	基本情報技術者 午前対策	EL
プロジェクトマネジメントの技法(速習版)	OL	iStudy for PM プロジェクトリーダーの役割と心構え	EL
C#プログラミング基礎	OL	iStudy for PM プロジェクトマネジメント手法の基礎～WBS・工程の表現・EVM・FP法～	EL
データベース設計(基礎編)	OL	iStudy for PM プロジェクト計画～計画の立て方・見積り・体制・工程計画～	EL
信頼されるSEに求められる問題解決スキル	OL	iStudy for PM プロジェクト実行管理～工程の実行管理・品質管理・プロジェクト崩れ対策～	EL
プロジェクトリーダーのための戦略的交渉術	OL	プロジェクトマネージャのための提案・見積実践	EL
プロジェクトリーダーのための心理学～基礎編～	OL	PMBOK®ガイド 第6版 ITプロジェクトマネジメントの基礎	EL
Ruby入門	OL	PMBOK®ガイド 第6版 ITプロジェクトマネジメントの実践	EL
問題解決の基礎技法 ～組織における問題解決の効果的な進め方～	OL	PMBOK®ガイド 第6版 IT品質マネジメント	EL
実習で学ぶ3層Web システム入門(Web/AP/DB)	OL	PMBOK®ガイド 第6版 ITリスクマネジメント	EL
Ruby/Rails入門	OL	PMBOK®ガイド 第6版 ITファイナンスマネジメント	EL
Microsoft Azure入門	OL	PMBOK®ガイド 第6版 IT調達マネジメント	EL
相手に伝わる!ビジネス文書の極意 ～論理的な文書の組み立て方～	OL	Webアプリケーションセキュリティ基礎	EL
Rails6実践開発(1)	EL/OL	Webアプリケーションセキュリティ応用	EL
Rails6実践開発(2)	EL/OL	新規事業開発	EL
ビジネス分析のための統計学入門	OL	iStudy for ビジネススキル データ分析手法の理論と適用	EL
システム開発事例で学ぶシリーズ ～リスクマネジメント～	OL	決算書読破—BSとPLの違いを知り、この1年の 事業活動を読み解く	EL
プロジェクトの実行とコントロール	OL	セルフケアの基礎	EL
ネットワークの基礎ステップアップ編 ～使って学ぶ、ネットワークサービス&ルータ～	集合	管理者のためのメンタルヘルス・マネジメントの基礎	EL
AWS Cloud Practitioner Essentials	OL	コンプライアンスのつぼ バリュースタック1	EL
AWS Practical Startup Workshop	OL	コンプライアンスのつぼ バリュースタック2	EL
プロジェクトマネジメント技法の実践 ～品質分析、進捗分析、対策編～	集合		
システム品質マネジメント	集合		

※OLはオンライン研修、ELはeラーニング、EL/OLはEL・OL併用 ※集合は、講師受講者教室対面による研修

一般社団法人島根県情報産業協会会員名簿

2021.8月1日現在

理：理事
監：監事

会 社 名	役 職 名	代 表 者	住 所	電 話
(株)アイ・コミュニケーション	代 表 取 締 役	目次 真司	松江市北陵町46-4	0852-28-1001
(株)アイティプロデュース 出雲支店	代 表 取 締 役	糸原 賢二	出雲市駅南町2-3-1 エイコー駅南ビル4F	0852-24-5220
(株)アイテック	代 表 取 締 役	宮川 則男	松江市学園1丁目7番30号	0853-25-8105
(株)アキュートシスコム	代 表 取 締 役	藤原 文幸	松江市乃白町334番地6	0852-31-9101
(株)アズム	代 表 取 締 役	岡田 修門	東京都港区南青山2-2-15 ウィン青山2F	03-5413-5411
(株)アバンセ	代 表 取 締 役	福岡 英	松江市学園南1丁目15番 10-403号	0852-26-3255
(株)イーウェル松江オペレーションセンター	サービス運営本部部長	間瀬 正典	松江市玉湯町布志名767-31	0852-60-0511
(株)イーグリッド	代 表 取 締 役	小村 淳浩	出雲市江田町40番地	0853-20-2820
出雲ケーブルビジョン(株)	代 表 取 締 役	今岡余一良	出雲市塩冶町1291-24	0853-21-9811
(株)イーード	代 表 取 締 役	宮川 洋	松江市津田町305番地 Tsuda-cho Bldg 3階	0852-67-6685
(株)イブシロンソフトウェア	代 表 取 締 役	渡部 晋司	松江市白潟本町13-4 大樹生命松江ビル2F	0852-21-0503
(株)e-Front	② 島 根 支 社 長	佐々木大輔	浜田市後野町779-2	0855-25-5890
エクスウェア(株)	代 表 取 締 役	滝本 賀年	松江市朝日町498番地 松江センタービル7F	0852-78-0375
(株)エスティック	代表取締役社長	中筋 雄三	出雲市白枝町607-6	0853-22-8140
(株)エネルギー・コミュニケーションズ島根支店	支 店 長	今岡 和範	松江市北陵町51番4	050-8201-2600
エフ・エスソフトウェア開発(株) 島根開発センター	代 表 取 締 役	高野 正己	松江市黒田町433-1 ムーランルージュ1階	0852-67-1997
(株)オネスト	② 代表取締役社長	石碕 修二	松江市東出雲町意宇南6-3-1	0852-67-6175
(株)オブティマ	② 代表取締役社長	梶谷 伸二	松江市下東川津町32番地1 ファーストベース4号室	0852-21-0987
ガリレオスコープ(株)	代 表 取 締 役	藤堂 五紀	松江市薦津町159	03-6809-5733
協和通信工業(株)	代表取締役社長	河原 厚	松江市平成町182-37	0852-23-8650
(株)クシムソフト	代表取締役社長	中川 博貴	東京都港区南青山6-7-2 VORT南青山1(3階)	03-6826-1235
小松電機産業(株)	代 表 取 締 役	小松 昭夫	松江市乃木福富町735-188 湖南テクノパーク内	050-3161-2490
(株)コンピュータ・コンサルタント	代 表 取 締 役	佐々木 進	浜田市朝日町70-5 アサヒセカンドビル2F	0855-23-5214
山陰ケーブルビジョン(株)	代表取締役社長	石原俊太郎	松江市学園1丁目2番27号	0852-23-2522
山陰中央テレビジョン放送(株)	代表取締役社長	田部長右衛門	松江市向島町140番1	0852-20-8888
(株)シーエスエー	② 代表取締役社長	和田 正志	出雲市上塩冶町153番地1号	0853-22-4114
(株)CMCSolutions	取 締 役	原田 淳一	松江市北陵町46番1	0852-21-0525
(株)ジェイハウス BRM事業部	執行役員 BRM事業部長	木村 裕一	雲南市木次町里方30-2	0854-40-0620
(株)ジェットシステム	代表取締役社長	木村 和弘	松江市平成町182-7	0852-27-3930
(株)システム工房エム	代 表 取 締 役	持田 朝子	松江市西津田3丁目2-3	0852-23-8590
(株)システムズアイ	代 表 取 締 役	中村 治	益田市あけぼの西町9-18 日商ビル2階	050-3775-2130
(株)システムデザイン・アクティ	代 表 取 締 役	石本 光史	松江市浜乃木7丁目9番7号	0852-31-1670
(株)島根情報処理センター	② 代表取締役社長	北村 功	出雲市今市町321-3	0853-21-4674
島根電工(株)	代表取締役社長	荒木 恭司	松江市東本町5-63	0852-26-2833
(株)スマートスタイル	代 表 取 締 役	野津 和也	東京都千代田区大手町2-6-2	03-6872-6028
セコム山陰(株)	代表取締役社長	浅中 靖作	松江市北陵町34番地	0852-23-6000
(株)セントラル情報センター 島根営業所	取 締 役	宮川 幸雄	松江市朝日町477-17 松江SUNビル8階	0852-23-1520
(株)ダイヤコンピュータサービス	取 締 役	高島 順	松江市東出雲町下意東1508番地	0852-52-5506
(株)谷口印刷	代表取締役会長	谷口 博則	松江市東長江町902番59	0852-36-5888
ティーエスケイ情報システム(株)	② 代表取締役社長	舟木 透	松江市学園南2丁目10番14号 タイムプラザビル3階	0852-27-6061
(株)ティーエム21	代表取締役社長	阿部 勝	松江市北陵町52-2 ゆめっくす北陵14号室	0852-60-6810
(株)テクノプロジェクト	② 代表取締役社長	山中 茂	松江市学園南2丁目10番14号 タイムプラザビル	0852-32-1140
テラテクノロジー(株)	② 代 表 取 締 役	宮本 一成	松江市菅田町180 アイワーク菅田ビル304号室	0852-69-3001
(株)ドコモCS中国 島根支店	支 店 長	中川 崇	松江市東朝日町88-1 ドコモ島根ビル	0852-25-9501
日海通信工業(株) 松江支店	取 締 役	本常 賢一	松江市古志原3丁目12番31号	0852-26-2255
日本システム開発(株)	代表取締役社長	伊藤 健文	松江市朝日町480番地8 松江SKYビル3F	0852-28-7175
(株)日本ハインソフト	② 代 表 取 締 役	杉原 悟	出雲市西新町1丁目2548-7	0853-23-0098
(株)ネットワーク応用通信研究所	② 代 表 取 締 役	井上 浩	松江市学園南2丁目12番5号 HOYO/パークサイドビル2F	0852-28-9280
(株)バイタルリード	代 表 取 締 役	森山 昌幸	出雲市荻村町274番地2	0853-22-9690
(株)浜田コンピュータシステム	代表取締役社長	井上 公明	浜田市下府町327-85	0855-22-2020
(株)日立インフォメーションエンジニアリング	松江事業所長	中本 一成	松江市朝日町498-6 松江駅前第一生命ビル	080-3017-6723
(株)ヒューマンシステム	② 代 表 取 締 役	伊藤 恵美	松江市北陵町46-7	0852-60-5767
(有)ヒューマンネット	代 表 取 締 役	井上 敏	松江市南田町130-1 フォートビル3F	0852-31-2066
(特定非営利活動法人)プロジェクトゆうあい	代 表 理 事	田中 隆一	松江市北堀町35-14	0852-32-8645
(株)プロビズモ	② 代表取締役専務	女鹿田晃和	出雲市駅南町2-4-15	0853-25-0018
(株)ペントスネット	② 代 表 取 締 役	福光 靖	松江市北陵町43番地	0852-20-7200
(株)マイメディア	代 表 取 締 役	秀浦 実晴	益田市下本郷町56番地1	0856-22-4175
(株)マース	代 表 取 締 役	杉原 成也	松江市北堀町335	0852-20-2577
(株)松江情報センター	② 代表取締役社長	室脇 俊二	松江市母衣町180番地20	0852-22-8811
(株)マツケイ	② 代表取締役社長	名原 厚	松江市乃木福富町735-211 湖南テクノパーク内	0852-32-1616
(株)ミック	② 代表取締役社長	宮脇 和秀	松江市学園南2丁目10番14号 タイムプラザビル	0852-27-0329
(株)モンスター・ラボ 島根開発拠点	代表取締役社長	鯉川 宏樹	松江市白潟本町33 出雲ビル2F	0852-67-3860
(株)八雲ソフトウェア	代表取締役社長	松本 隆義	松江市朝日町478-18 松江テルサ別館2階	03-6265-6824
和幸情報システム(株)	代表取締役社長	山下 剛史	松江市伊勢宮町560番地	0852-24-4471
(株)アイル	本 部 長	上山 英知	松江市殿町201	0852-61-9115
出雲コアカレッジ	校 長	山岡雄一郎	出雲市斐川町富村1000-8	0853-72-2500
(株)インターネットイニシアティブ 中四国支店	支 店 長	竹政 幸洋	広島市中区銀山町3-1 ひろしまハイビル21 5F	082-543-6581
(株)ケー・エス・イー	代表取締役会長	景山 守	東京都千代田区神田小川町3-8 神田駿河台ビル3F	03-3518-0033
(株)コア 中四国カンパニー	社 長	横山 浩二	松江市殿町111番地 山陰放送第一生命共同ビル5F	0852-33-7211
(株)コミクリ 松江オフィス	専 務 取 締 役	田島 享	松江市朝日町498 松江センタービル8F	0852-27-5672
(株)山陰合同銀行	IT統括部長	安田 譲	松江市袖師町6番10号	0852-25-2001
(株)島根銀行	業務管理グループ 部長	小川 隆浩	松江市朝日町484-19	0852-24-1237
ダイワボウ情報システム(株)松江支店	支 店 長	白柳 晃男	松江市朝日町498-6 松江駅前第一ビル3F	0852-27-1621
西日本電信電話(株) 島根支店	ビジネス営業部長	足立 亘	松江市東朝日町102	0852-20-7686
日本電気(株) 山陰支店	支 店 長	宮尾 修二	鳥取県米子市東町171 米子第一生命ビル4F	0859-38-9090
(株)パソナテック島根Lab	マネージャー	田窪 大樹	松江市朝日町498 松江センタービル9F	050-2018-2169
(株)日立システムズ 山陰営業所	営 業 所 長	林 英二郎	松江市御手船場町551 ニッセイ松江ビル4F	0852-24-1021
(株)日立製作所 中国支社 山陰支店	支 店 長	増田 健	松江市朝日町498-6	0852-26-7366
フェニール(株)	執行役員 島根社長	高木 健次	大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB 14F	06-6377-7606
富士通Japan(株) 島根支社	島 根 支 社 長	艸葉美市博	松江市学園南2丁目10番14号 タイムプラザビル	0852-24-6624
専門学校 松江総合ビジネスカレッジ	校 長	坪内 浩一	松江市東朝日町74	0852-26-8000

【正会員】
(正会員64社)

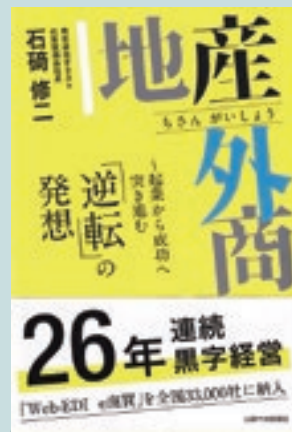
【賛助会員】
(賛助会員17社)

将来起業を志す方に、お薦めしたい一冊

当協会理事でもある、(株)オネスト代表取締役社長の石碕修二氏がこのほど、「地産外商～起業から成功へ突き進む『逆転』の発想」（山陰中央新報社刊）を上梓されました。この本で、創業に至る経緯と決意、今日に至るまで、一貫する会社経営の理念と自社の経営にとどまらず島根県の産業振興に対する思いが語られています。

氏のモットーは「悩まない、諦めない、やりやできる」。透徹した目で現実を見、未来に対するゆるぎない確信に基づき、あくまでも「前へ前へ」です。こうした氏の信念こそが、国内外3300社で使われる主力商品「Web-EDI e商買」の今日を創り上げたのでしょう。

氏の考えを改めて知りたい方はもとより、将来起業を志す方には是非一読をお薦めしたい書です。1,650円（税込）で各書店またはAmazon等の通販でも取り扱い中です。



親睦ゴルフ大会が次のとおり開催されます。

1. 開催日時 令和3年10月16日(土)
集合／9：00（スタート／9：34～）
2. 場 所 玉造温泉カントリークラブ（松江市央道町西来待790）
3. 競技方法 18ホールストロークプレー
（6インチブレース可・Wペリア・他ローカルルールに従う）
4. 会 費 3,000円（当日プレー代と一緒に支払ください）
5. 申込方法 以下のいずれかにより、9月30日（木）までに申し込み
E-mail：i_kitamura@sjc-inc.co.jp
FAX.0853-21-4767
WEB <https://goo.gl/forms/ZrLktMdUXS>
（右のQRコードからもお申し込みが可能です。）



この島根県情報産業協会会報は年2回（春と秋）発行し、会員のほか、各県協会や行政・教育機関等に配布しています。会報に情報を掲載し広く会員等に周知したい事項がありましたら、事務局までご連絡ください。記事原稿をお寄せいただくか、お話を伺い事務局で記事化し、掲載いたします。